

指揮:ダニエル・ハーディング
Daniel Harding, *Conductor*

ヴァイオリン:ジョシュア・ベル
Joshua Bell, *Violin*

2016年 **11/20** (日) 15:00
京都コンサートホール
Sunday, November 20, 2016 at 3 p.m.
Kyoto Concert Hall

ORCH
ESTRE
D E
PARIS
パリ管弦楽団



©Julian Hargreaves



©Bill Phelps

ブリテン:
オペラ《ピーター・グライムズ》から 4つの海の間奏曲
Britten: Four sea interludes from "Peter Grimes"

ブラームス:
ヴァイオリン協奏曲 二長調 op. 77 (ヴァイオリン:ジョシュア・ベル)
Brahms: Violin Concerto in D major op. 77 (Joshua Bell, *Violin*)

ベルリオーズ:
劇的交響曲「ロメオとジュリエット」op. 17から(抜粋)
Berlioz: Symphonie dramatique "Roméo et Juliette" op. 17 Excerpts

S¥23,000 A¥19,000 B¥15,000
C¥12,000 D¥9,000



遡ること200年 — ずっと鮮やかな活動を続けてきたパリ管への期待

パリ管のルーツは音楽史そのもの

パリ管弦楽団は、由緒あるパリ音楽院管弦楽団が1967年、真に国際的な楽団をめざして発展的解消したことで誕生した、ということはファンなら誰もがご存知だと思います。このパリ音楽院管...古くの名はパリ音楽院演奏会協会が創設されたのは実に1828年。ベートーヴェンが亡くなった翌年です。まさにこのベートーヴェンの交響曲群をフランス初演し、それ以前のハイドンやモーツァルトらの作品を公衆に紹介していくとともに、同時代に生まれた作品を続々と初演...当然近代ではドビュッシー、ラヴェル、ストラヴィンスキーらの楽曲も紹介していったわけです。その流れは、もちろん大作曲家たち自身にも大きな刺激を与え、メンデルズゾーンはこのパリ音楽院演奏会協会を手本に、ライブツィヒのゲヴァントハウス管弦楽団を整備、変革し、J.S.バッハ作品の蘇演や、自国の同時代作曲家の紹介を行っていくことになるのです。

パリ管の魅力

さて、このように音楽史そのものを築いてきたルーツを背景にもつパリ管。彼らの演奏の魅力に目を転じれば、なんといっても腕利き揃いの木管・金管楽器をはじめとする音色の豊かさ、鮮やかさ、そしてそれらが合わさって全体から発するエネルギーで洒落な華やかさです。その当時の「現代音楽」たちを最高のパフォーマンスで紹介してきた「前向き」「柔軟」なDNAは、そうしたパリ管の魅力と一体となって脈々と受け継がれています。

先鋭的な新音楽監督とのケミストリーに期待

現在、パリ管の音楽監督は快活で前進的なP.ヤルヴィ。しかし今年から、さらに先鋭的で人気の若きマエストロ、ダニエル・ハーディングにそのバトンが渡されます。ハーディングといえば、近年では新日本フィルとわが国でも多くの名演が聴かれますが(両者とも日本の楽団と縁が深いところがある)、アバド、ラトルの薫陶を受けた若い日から、一貫して緻密で凝ったコンセプトによる音楽解釈と躍動的なエネルギーをもって新鮮な演奏を展開してきた「アンファン・テリブル」。この人がパリ管と組む、というのはちょっと意外でしたが、常に刺激的なヴィジョンを見据えるDNAは一緒。

今回の来日公演でも、ハーディングが得意とする、故国のストイックな大作曲家ブリテンの「ピーター・グライムズ」から、そしてパリ管の十八番であるベルリオズの(滅多に来日公演では演奏されない)「ロメオとジュリエット」から、と双方をたてる曲目を用意。そこに充実著しいジョシュア・ベルが共演する、ドイツのブラームスを組み合わせるといって、一筋縄ではいかない選曲がされています。

色々な意味で興味津々、
今回のパリ管来日公演にご期待ください!

twitter @kajimoto_News
facebook YouTube YouTube 「kajimotomusic」で検索!

パリ管弦楽団 Orchestre de PARIS



1967年、パリ音楽院管の発展的解消で誕生したフランス屈指の楽団である。初代音楽監督ミュンシュの急逝後、カラヤン、ショルティ、バレンボイムらが楽団を率いた。2010年よりP.ヤルヴィが音楽監督を務め、2016/17年シーズンにはハーディングが同ポストを引き継ぐ。レパートリーは、フランス音楽の伝統の本流に基づき、並行して、クセナキス、ベリオ、カーター、デュサパン、マヌリらの作品を初演し現代曲の普及に大きく貢献。教育プログラムも充実させ、2015/16年シーズン中には、楽団員たちが4万人以上の子どもたちにオーケストラ音楽の魅力を届けている。ジャン・ヌーヴェル設計の新ホール「フィルハーモニー・ド・パリ」のレジデント・オーケストラ。

©Nicolas Lo Calzo

ダニエル・ハーディング (指揮) Daniel Harding, Conductor



イギリス出身。ラトルやアバドのアシスタントを務めキャリアをスタート。スウェーデン放送響の音楽監督、ロンドン響の首席客演指揮者、新日フィルの「Music Partner of NJP」、マーラー・チェンバー・オーケストラの終身桂冠指揮者。その他、ウィーン・フィル、コンセルトヘボウ管、ゲヴァントハウス管、ベルリン・フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア管、ニューヨーク・フィルなどを指揮。オペラ指揮も定評があり、スカラ座、ベルリン州立歌劇場、ウィーン国立歌劇場等で活躍。フランス文化勲章「シュヴァリエ」受章、スウェーデン王立音楽アカデミーの会員に選出されている。2016/17年よりパリ管音楽監督。

©Julian Hargreaves

ジョシュア・ベル (ヴァイオリン) Joshua Bell, Violin



アメリカ人。17歳でムーティ指揮フィラデルフィア管と共演、カーネギーホールにデビュー。アカデミー賞映画「レッド・ヴァイオリン」での演奏や、「ストリートミュージシャン」に扮して地下鉄で演奏する実験”でも広く名を知らせることになった。甘美な音色を武器に欧米の主要楽団と定期的に共演している。現在、セント・マーティン・アカデミー管音楽監督。ソニー・クラシカルへの録音は、グラミー賞も受賞。1713年製ストラディヴァリウスに、18世紀後期のフランソワ・トゥールテを使用している。

©Lisa Marie Mazzucco

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 検索

<http://kajimotoeplus.com/>

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード: 293-005)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407

ロームシアター京都 075-746-3201

(10:00~19:00 年中無休 ※臨時休館日を除く)

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応 チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/4(土)12:00~6/8(水)18:00
先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969 [10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

一般発売:
6/12(日)10:00~

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>

京都コンサートホール 075-711-3231

(10:00~17:00/第1・第3月曜休館)
京都コンサートホール会員*先行受付: 6/4(土)10:00~ ※諸割引あり
*京都コンサートホール・ロームシアター京都Club及び京響友の会の会員が対象。

24時間いつでも!オンラインチケット購入 京都コンサートホール 検索
<http://www.kyotoconcerthall.org>

